

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	中城村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,200,000	773,509	797,020	-23,511	773,509

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業始期	事業終期	交付対象事業費		交付対象外経費	負担額										
							A	B		C	負担額									
											D			E	F					
年	月	年	月	年	月	年	月	年	月	年	月	年	月							
合計							998,017	966,898	773,509	0	193,389	0	31,119							
1	護佐丸が村を守るグスク整備事業	津波被害や土砂災害の危険性の高い本村において、自然災害に強い村づくりを推進していくため、防災基盤の整備を実施する。 防災情報を迅速かつ確実に村民等に伝達する手段の整備や、災害時の食糧や生活物資等の備蓄、コンビニ等へのAEDの設置、効率的・実働的な災害対策本部の整備、災害関係表示板を設置する。	レ	5	26	4	31	3	37,736	37,736	30,187	0	7,549	0	0	3	2	(4)	イ	
①	防災行政無線機能強化事業	防災基盤整備の一環として屋外子局を増設し難聴地域の解消を図る。また、現在3局ある有線子局及び15局あるアナログ子局について、デジタル化及び相互通報システムを整備し、情報伝達手段の機能強化を図る。	レ	3	27	4	30	3	27,627	27,627	22,101	0	5,526	0	0	3	2	(4)	イ	新規交付決定前着手 第5回目交付決定変更（事業費減額）
②	防災体制整備事業	災害に強く、安心して暮らせる村づくりを推進するため、災害時に村民や観光客等が避難所生活を送ることとなった際に、物資の搬送が開始されるまでの非常食や生活物資等の備蓄整備を行う。 また、災害時に効率的・実働的な災害対応を図るために必要な災害対策本部の備品を整備する。さらに、コンビニ等にAEDを設置し、人命を救う「時間」と「場所」を拡充する。	レ	5	26	4	31	3	9,433	9,433	7,546	0	1,887	0	0	3	2	(4)	イ	交付決定前着手 第3回目交付決定変更（事業費増額）
③	災害関係表示板設置事業	災害に強く安心して暮らせる村づくりを推進するため、ふだんから目につく場所に災害関係の表示板や避難場所標識、避難場所までの誘導表示板等を設置し、地域住民や観光客等の防災意識高揚を図る。 平成27年度については、土砂災害警戒区域の周知看板を設置する。	レ	3	26	4	29	3	676	676	540	0	136	0	0	3	2	(4)	イ	交付決定前着手

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	A	B	C	交付対象事業費				G						
					年	月				年	月				交付金交付額					
					負担額					D	E				F					
年	月	年	月	沖縄県	市町村	その他														
章 節 項 目																				
2	観光客誘客促進・受入基盤強化整備事業	本村のスポーツ関連施設が集積された吉の浦公園地区における、今後更なるキャンプ誘致に向けて、各種施設の機能強化整備を行うとともに、誘致したプロサッカーチームのキャンプ支援事業を実施する。また、本村の観光資源を生かした観光振興に向けて、世界遺産「中城城跡」と伝統芸能を活かしたプロジェクションマッピング事業やグスクの響き事業の実施を行うとともに、中城城跡の城主「護佐丸」の生涯を紹介する情報誌、ホームページ及び映像を制作し、城跡の魅力を増大させるツールとして活用することで、観光客誘客促進を図る。	イ	9	25	4	34	3	52,302	52,302	41,840	0	10,462	0	0	3	3	(2)		
①	キャンプ誘致施設整備事業	プロサッカーチームの一時キャンプやプロバスケットボールチームの練習場として利用されている吉の浦公園各種施設への今後更なるキャンプ誘致に向けて、公園内の各種施設の機能強化整備を行うとともに、県内でも数少ないサッカー専用の芝生を有すサッカー場の適正管理を行い、スポーツコンベンションの推進を図る。	イ	9	25	4	34	3	6,480	6,480	5,184	0	1,296	0	0	3	3	(2)	ア	交付決定前着手
②	中城城跡プロジェクト シオンマッピング事業	風光明媚な世界遺産「中城城跡」の観光客集客増を目指すため、世界遺産と伝統芸能を活かした中城城跡プロジェクトシオンマッピング事業を実施する。	イ	9	25	4	34	3	15,462	15,462	12,369	0	3,093	0	0	3	3	(2)	ア	交付決定前着手
③	プロサッカーキャンプ支援事業	本村や沖縄県のスポーツツーリズムの推進に向け、スポーツコンベンションとしての観光地の魅力アップを図るため、プロサッカーチームのキャンプ受入体制を強化する。	イ	9	25	6	34	3	1,902	1,902	1,521	0	381	0	0	3	3	(2)	ア	交付決定前着手
④	歴史の道整備事業	本村を通る旧ハンタ道を整備した『歴史の道』の一部が崩落の危険性がある。歴史的観点や観光資源としても活用されている歴史の道を安全・安心に歩行できるよう整備・機能強化を図る。	イ	2	27	4	29	3	12,298	12,298	9,838	0	2,460	0	0	3	3	(2)	ウ	新規 交付決定前着手
⑤	中城村グスクの響き！事業	世界遺産に登録されている県内のグスク所在地域の伝統エイサーとファッションショーのコラボレーションイベントを実施し、本村の伝統芸能の発展に寄与するとともに、世界遺産を活かした観光振興を促進するため、中城村グスクの響き！実行委員会へ支援を行う。	イ	7	27	10	34	3	8,160	8,160	6,528	0	1,632	0	0	3	3	(2)	ア	第3回目交付決定変更（事業追加） 新規
⑥	護佐丸観光資源制作事業	世界遺産「中城城跡」を観光振興の目玉として更に推進するため、中城城跡と城主「護佐丸」をPRするコンテンツを制作する。中城城の歴史や護佐丸の生涯を紹介する情報誌、ホームページを制作して中城城跡の魅力やそこに伝わる伝説を周知するツールとして活用する。情報誌とホームページは村内の観光情報も取り入れインターネットでアーカイブ化する。	イ	4	27	10	31	3	8,000	8,000	6,400	0	1,600	0	0	3	3	(2)	イ	第3回目交付決定変更（事業追加） 新規

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					事業	事業	A	B	C	負担額			G	章	節		項目			
					始期	終期				交付金交付額	沖縄県							市町村	その他	
					年 月	年 月														D
3	① 海外移住者子弟研修生受入事業	南米等に移住した中城村出身者の子弟を研修生として受け入れ、日本語研修、ウチナーグチ、沖縄の歴史や三線、琉球舞踊、エイサーなどの伝統文化を取得し、企業等での技術研修や村民との交流を通して、社会の発展に寄与する人材を育成するとともに、移住国との友好親善に資することを目的として実施する。	カ	9	25	4	34	3	3,803	3,633	2,906	0	727	0	170	3	4	(1)	ア	交付決定前着手
4	教育環境づくり整備事業	地域特性を活かした教育を推進するため、郷土の歴史・文化についての学習の充実を図るとともに、これからの沖縄振興を支える人材育成を行う観点から、情報通信等の学習環境の整備を図る。また、特別支援員及び英語指導補助員の配置や、「学習定着のための機会」を作る等、個々に応じたきめ細やかな教育環境の整備の充実を図る。また、安全で安心な教育環境整備のため、ハブ対策防除壁及びフェンスの設置を行う。	チ	10	24	10	34	3	60,159	60,159	48,124	0	12,035	0	0	3	5	(4)		
	① 中城の歴史と文化を学ぶプロジェクト	「郷土の歴史・文化についての学習」の充実を図るため、小学校で「中城ごさまる科」副読本のデジタル教材化を行うとともに、小中学校において授業運営等についての教材研究会を実施する。	チ	10	24	10	34	3	8,277	8,277	6,621	0	1,656	0	0	3	1	(4)	ア	交付決定前着手
	② 学校ICT環境整備等による学習意欲学力向上推進事業	児童生徒がコンピューターや情報通信ネットワークに慣れ親しみ適切に活用できるよう、情報教育補助員を配置し、授業支援や環境整備を行う。	チ	10	24	11	34	3	2,010	2,010	1,608	0	402	0	0	3	5	(4)	ア	交付決定前着手
	③ きめ細かな児童生徒支援事業	特別な支援を必要とする児童生徒に対し、個に応じた支援を行うため、特別支援員を配置する。また、不登校や発達障害等の課題解決を図るため、教育相談員と心理相談員を配置する。	チ	10	24	11	34	3	35,781	35,781	28,624	0	7,157	0	0	3	5	(3)	イ	交付決定前着手
	④ 国際理解人材育成事業	沖縄振興の発展に重要な国際的感覚や視点を身に付ける人材育成のため、英語指導の補助員を配置し、学校の外国語活動及び国際理解教育を充実させる。	チ	10	24	11	34	3	4,116	4,116	3,292	0	824	0	0	3	5	(4)	ア	交付決定前着手
	⑤ ごさまる学力パワーアップ事業	生徒の学習意欲を引き出し、確かな学力を身につけるためには、その日の学びの定着や繰り返し学習が必要である。そのため、「学習定着のための機会」の場を提供することにより、中学生の補習を中心に本事業を実施する。	チ	4	25	4	29	3	3,279	3,279	2,623	0	656	0	0	3	5	(3)	ア	交付決定前着手 第5回目交付決定変更（事業費減額）
	⑥ ハブ対策防除整備事業	村内に頻繁にハブが発見されることから、学校内でのハブによる咬傷被害が予測され、児童の安心安全な学習環境を確保するために、ハブ防除としてハブの侵入を防止する防除壁及びフェンスを設置する。	ソ	2	27	10	29	3	6,696	6,696	5,356	0	1,340	0	0	3	2	(4)	ア	第3回目交付決定変更（事業追加） 新規 第5回目交付決定変更（事業費減額）

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	A	B	交付対象事業費					G						
									交付金交付額		C				負担額					
									D	E					F					
年	月	年	月	沖縄県	市町村	その他														
5	地域特性を活かした産業活性化事業	地域特性を活かした産業の振興を図るため、村産品を一堂に会した「とよむ中城産業まつり」を実施することにより、村内の各種産業をPRし、産業の振興を推進し、地域活性の起爆剤とする。また、本村が産地として知られる島にんじんの品質向上や販売促進を目的とした調査研究を行う。	ニ	10	24	8	34	3	11,707	11,707	9,365	0	2,342	0	0	3	3	(9)	第5回目交付決定変更(事業費減額)	
①	とよむ中城産業まつり事業	中城村内で生産、製造又は提供される産業製品を村内外にPRし、知名度の向上を目指して開催される「とよむ中城産業まつり」を支援する。	ニ	10	24	8	34	3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	3	3	(9)	イ	交付決定前着手
②	島ニンジン栽培研究事業	中城村で古くから生産されてきた伝統野菜「島ニンジン」の品質向上を図るため、品質改善及び栽培方法の確立を目的とした調査研究をする。	ハ	5	27	4	32	3	6,707	6,707	5,365	0	1,342	0	0	3	3	(7)	7	新規交付決定前着手 第5回目交付決定変更(事業費減額)
6	① 文化財悉皆調査事業	村民の文化財保護意識高揚と活用を図るため、文化財調査員(囑託員)による村内文化財の悉皆調査を行い文化財の位置や現況を把握する。	リ	5	25	4	30	3	10,160	10,160	8,128	0	2,032	0	0	3	1	(4)	7	交付決定前着手
7	(仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備事業	沖縄や中城村の歴史、文化、世界遺産等について学べる場所であり、それらを村内外に広く知らせる情報発信拠点として、また、災害時の安全を確保するため防災タワーも兼ねた複合施設として、(仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備を行う。	リ	4	24	9	34	3	754,408	723,481	578,784	0	144,697	0	30,927	3	1	(4)	7	
①	(仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備事業	沖縄や中城村の歴史、文化、世界遺産等について学べる場所であり、それらを村内外に広く知らせる情報発信拠点として、また、災害時の安全を確保するため防災タワーも兼ねた複合施設として、(仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備を行う。	リ	4	24	9	28	3	495,653	495,653	396,522	0	99,131	0	0	3	1	(4)	7	交付決定前着手 第5回目交付決定変更(事業費減額)
②	(仮称)護佐丸歴史資料図書館ソフト整備事業	(仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備を行うとともに、平成28年度の資料館開館に向けた、施設内の各種システムの構築や備品購入等、施設のソフト面の整備を実施する。	リ	4	27	5	34	3	258,755	227,828	182,262	0	45,566	0	30,927	3	1	(4)	7	第1回目交付決定変更(事業追加) 新規 第5回目交付決定変更(事業費減額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費						振興計画該当箇所				備考								
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費					交付対象外 経費	章	節	項	目									
							年	月	年	月	年							月	A	B	C	負担額			G
																						交付金交付額	沖縄県	市町村	
年	月	年	月	年	月				D	E	F														
8	① 世代間交流・人材育成・防災避難拠点施設整備事業	有形・無形の文化遺産を次世代へ継承していきながら、「地域の子は地域で育てる」という意識を養い、各世代の特性を生かした子育て支援を行える環境を整備し、地域防災や避難等の意識向上を図るため、世代間交流・人材育成・防災避難拠点施設の整備を実施する。 平成27年度は実施設計を行う。	ハ	3	26	10	29	3	9,073	9,073	7,258	0	1,815	0	0	3	5	(1)	イ	第1回目交付決定変更(事業追加)					
9	① 海外移住者交流振興事業	海外在住の県人会や村人会との交流や、村の振興に寄与する団体を海外公演に派遣し、国際交流を図りながら中城村の魅力を発信するため、観光推進協議会に支援を行う。	カ	1	27	5	28	3	14,749	14,727	11,781	0	2,946	0	22	3	4	(2)	7	第1回目交付決定変更(事業追加) 新規 第5回目交付決定変更(事業費減額)					
10	① 中城村緑化推進施設整備事業	観光推進を図るため、ハウスや肥料小屋等の苗の生産施設を整備し、村花(ハイビスカス)・村木(黒木)・ツワブキを中心とした苗の生産を行い、その苗を地域の緑化活動を行っている団体等に配付し、観光地を中心に村内の各地域に植栽する。それにより、沖縄らしい美しい景観形成を図り、地域の活性化また、更なる観光客誘致を目指す。	レ	1	27	10	28	3	7,920	7,920	6,336	0	1,584	0	0	3	1	(6)	7	第3回目交付決定変更(事業追加) 新規 第5回目交付決定変更(事業費減額)					
11	① 新しい公共交通モデル事業	村における交通弱者対策、観光振興及び児童生徒の登下校支援を目的とした公共交通の在り方について検討するためのモデル形成事業を実施する。	ソ	1	27	10	28	3	36,000	36,000	28,800	0	7,200	0	0	3	2	(6)	7	第3回目交付決定変更(事業追加) 新規					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。